

4・28 春闘ストやったぞ！

ストライキ報告その2



熊谷駅前での木村書記長 24時間スト突入アピール

私は毎日この熊谷駅の清掃をおこなっています。今日はこの
天気で床はびちよびちよですけ
ど、いつも駅のコンコース、ホー
ム、トイレ、駅のすべての場所
を清掃しているのは私です。こ
の私は、JR高崎鉄道サービス、
TISと言っていますけど、そ
こで契約社員をやっています。
賃金、手取りは12万円台です。
毎日朝から晩まで、乗客の皆さ
んのこと、列車の安全な運行の



スト通告直後の木村書記長
(熊谷事業所前) 右上は熊谷駅前

ため、日々清掃作業をやってい
ます。私のような立場の人は、
みなさんのなかにも多数いらっ
しやると思います。
私は、こうした労働条件、低
賃金、重労働を強いる、労働条
件にもはや我慢できない。よっ
て本日、いま7時55分ですけど、
8時10分、私の勤務開始時より、
明朝8時10分まで24時間のスト
ライキに入ります。

●闘って社会を変えたい

労働者は働くことを拒否し
て、闘争します。いま世の中は、
ばらばらになりつつあります。
福祉でも教育でもすべて金儲け
の対象にされて、もうけを生ま
ない部門はすべて切り捨てられ
ていきます。これでいいんで
しょうか。また、こういう世の

中になってしまったのは、な
ぜなんでしょうか。
私は労働組合が、力を失っ
たからだと思っています。労
働組合が企業の金儲け第一の
体質にたいして、労働者のた
め、労働者の権利、また、働
く労働者、利用する労働者人
民の、安全を第一に考えたら
なら、この世の中がもう少し
ましになるもの、思ってい
ます。そのためには、ストラ
イキを闘う労働組合が再生す
ること、これまでストライキ
をやっていたなかった労働組合
も新たに、ストライキで闘え
る労働組合へと生まれ変わる
たします。

こと、これがいま本場に目の前
に、現れている課題ではないか
と私は思うんです。

ですから、本日、この熊谷駅
の清掃労働を拒否して、24時間
のストライキを敢行します。み
なさん今日は一日、この熊谷駅
はいつもよりも汚いなど思われ
るかもしれませんが。私の24時間
のストライキに免じてご容赦く
ださい。私は低賃金、重労働、
パワハラのやり放題。こうした
職場の状況に抗議して、まもな
く24時間のストライキに入
ります。みなさんのご支援・ご協
力をなにとぞよろしくお願い
いたします。

鈴木副委員長怒りのアピール (籠原事業所前)

私は今朝の7時20分から
ストライキに入りました。こ
の間、動労連帯として、TIS
に団体交渉を申し入れたん
です。出てきた回答は全部
「ノー」。なんにも考えていな
い。

●清掃労働者をなめるな!

パートの時給を1500円
にアップしろと要求したの
に、「それは無理です」「5円
上げるのも厳しい」。そう言っ
ておきながら、団体交渉の後
に、正社員だけ2000円あ



6.5 全国闘争集会(午後1時江戸川区総合文化センター)へ



鈴木副委員長の怒りの発言を前に黙って立ち尽くす職制たち（籠原事業所前）

げる。ふざけんじゃねえよ！
パートの労働者だって契約
だってなんだって、同じ仕事
をやって苦しんでんの。

●時給870円でやってみろ！

870円でどうやって生活
すんだ。お前らやってみろよ！
できねえだろ！ だから
こっちは要求してんだよ。人
並みに生活できるように。労
働者として家族を養っていけ
るように求めてるんだ。

いま現場がどれだけ大変か。
一番端からむこうの駅のいち
ばん端まで歩くんだよ。一回
やってみろよお前ら。一週間、
一ヶ月やって見ろ！ そこに
突っ立ってねえで。

●所長はパワハラをやめろ

所長は自分の気に入った人
間が辞めたとき、辞めた人の
話だけ聞いて、パワハラがあつ
たと決めつけて、朝礼でパワ
ハラをした誰々はこの職場に
は要りませんと言ったらしい。
こういうことは必ず当事者
両方から聞くのが筋でしょ。
それもやらずに。所長はパワ
ハラだめだって辞めさせるよ
うなことをしたり、いまでも
無視をしたり、挙げ句の果て
に罵声を浴びせるようなこと
をやっている。管理職みずか
らがそういうことやっていい
のかよ。本来はそれを是正す
るのが管理職だろ。自分の気
に入った人間だけを集めたい
んじゃないか。所長には必ず
謝罪してもらおう。そういうこ
とを全部、動労連帯は自分た
ちの闘いで変えていくんだ。

●労働者をなんだと
思ってるんだ！

「お客様優先で、車両を快適
な空間に」って言うけど、て
めえのところまで働いている社
員を満足させることができな
いくせに、お客様のことだし
て言うな！ 自分とこの働い

ている労働者を幸せにしてか
ら、JRはそういうこと言え
よ。

●事故混乱の苦労が
分かるか？

籠原の炎上事故だってそう
じゃないか。なんでもそうだ
よ。事故のたびに清掃するお
れたちは苦しんでるの。（ダイ
ヤの混乱の）情報が入ってこ
ない。でも全部清掃しないと

いけない。かけずり回ってい
る。人が足りない。でも本社
は「足りている」。「人員を補
充することはしない」という。

●ストライキを拡大して
情勢を変えよう！

今日は動労神奈川の人が駆
けつけてくれました。籠原と
小田原、お互い始発です。両
方で同時にストライキに入っ
たらどうなるか。それぐらい
やんなきゃあんた方は分か
らないんだよ。

地域の仲間から



■熊谷地区労成田事務局長

この世の中でストライキが
ほとんど行われなくなってい
ます。そういつた中で、敢然
と労働者の権利を主張して
ストライキに決起をされた動
労連帯の組合員のみなさんに
心から敬意を表したいと思

ます。こういった形でのスト
ライキを実現できるような労働運
動の再生に向けて奮闘したいと
思っています。

■群馬合同労組中央タクシー分会



私は去年たった一人で立ち上
がったとき、不安でいっぱい
でした。でも人らしい生活を
せろということの間違ってい

い。そういう思いで闘いに立ち
上がりました。

やはり労働者が闘わないと、
何も始まらない。そんななかで
闘う労働組合が、もうどこにも
ないんです。探してもない。やっ
と見つけたこの闘い。ここに加
わって声を上げる。これが労働
者全体を救うその突破口になる
んだ。そういう思いで、職場の
三人の仲間と、闘っています。

■部落解放同盟埼玉県連小野寺
書記長からも支援連帯のメッ
セージをいただきました。